

教育目標 豊かな心で 主体的に学び合う たくましい子の育成



【めざそう！大杉】

【越前市教育振興ビジョン】

人間力を高める教育の充実

校訓
「自律」
「自主創造」

めざす児童像
(お) 岡本を愛する子
(お) おもいやりのある子
(す) 進んで活動する子
(ぎ) 礼儀正しい子

研究主題 一人一人の輝きと確かな学びのある学校の創造

重点目標

I 確かな学力

- ◎学ぶ楽しさ・わかる喜び・できた感動・自己有用感を味わえる授業づくり
- 考えや思いを伝える表現力の育成
- 読書活動の充実
- 自主学習の充実

II 豊かな心

- ◎認め合う学級集団づくり
- 人権感覚・道徳性・情報モラルの涵養
- 主体性を育む活動の充実

III たくましい体と命

- ◎健康教育・食育の充実
- 体力の向上
- 命を守る安全教育の推進

IV 開かれた学校

- ◎ふるさと学習の推進
- 教育活動の発信
- 地域との連携推進

具体的な取組

- ①体験的な活動や考える時間の充実を図りながら、学びを楽しむ授業を目指す。
- ②学んだことを生かし、協働しながら課題を解決する対話的な学習の充実を図る。
- ③目標を達成するためのタブレット活用を充実させ、学びを深める。
- ④教員同士の学び合いを活性化し、指導力向上を図る。
- ⑤読み聞かせの充実と親子での図書利用の推進を図り、読書量アップを目指す。
- ⑥家庭学習の充実を図り、進んで学ぶ力を育成する。

- ①笑顔あふれる明るいあいさつや 温かい言葉がけの良さが実感できる体験を豊かにしていく。
- ②互いの良さや多様性を認め合い、児童一人一人の良さが輝く学校づくりに努める。
- ③日々の生活で人権感覚を磨き、いじめを許さない学校風土を育成し、道徳の授業改善や、情報モラルの向上に努める。
- ④主体性と思いやりと憧れの心を育てるために、行事や縦割り班活動の効果的活用を図る。
- ⑤主体性と責任感を育むために家庭でのお手伝いを推奨する。

- ①望ましい生活習慣の育成（生活リズム、虫歯や近視の予防、バランスのよい食習慣）を図り、病気に負けない心身ともに健やかな児童を育てる。
- ②体育の授業や体育的行事の方法を工夫し、児童が目的を持って粘り強く取り組むことで、体力の向上を図る。
- ③防災や交通安全に対する危機管理能力を育成し、児童の安全配慮への意識を高める。
- ④新型コロナへの対応である「新しい生活習慣」の理解を深め、身につけさせる。

- ①岡本の伝統産業である越前和紙や自然・人材等を活用して、全学年が系統的なふるさと学習を行い、児童から働きかける活動も実践することで、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する児童を育てる。
- ②学校便り・HP・PTA広報誌等で学校の状況について情報発信し、家庭や地域とのよい関係をつくる。
- ③保・幼・小連絡会や小・中連絡会、家庭・地域・学校協議会、民生児童委員会、地域の各種団体等との連携を図り、特色ある学校づくりを推進する。

評価

- ①主体的・対話的な授業に取り組んでいる（教100%）
- ②授業がわかる、身に付いている（児保90%以上）
- ③タブレットを活用し、わかる楽しい授業づくりをしている（教100%）
- ④進んで本を読む、家庭で本を読む（児保80%以上）
- ⑤進んで家庭学習をしている（児70%以上）

- ①自分から挨拶ができている（児保85%以上）
- ②よい言葉遣いや話し方ができている（児保85%以上）
- ③自分のよいところが言える（児保80%以上）
- ④学校に来るのが楽しい（児保90%以上）
- ⑤一人一人の良さを認め伸ばす教育を行っている（教100%）

- ①早寝早起きをしている（児保80%以上）
- ②一日にメディアを見る時間2時間まで（児80%以上）
- ③進んで運動をしている（児保85%以上）
- ④学校は児童の安全を守る取り組みをしている（保90%以上）

- ①学校は保護者や地域との連携を大事にして取り組みを行っている（保90%以上）
- ②便りやHPで学校の様子がわかる（保90%以上）

業務改善のための取組

- ・ 風通しのよい職員室経営 ・ 学校行事やPTA行事の精選 ・ 適正な勤務時間の確保と働き方に関する意識の醸成
- ・ 校内LANを活用した情報伝達や事務処理等の迅速化 ・ 会議の回数削減、時間短縮、ペーパーレス化